

株式会社ディーアンドエムホールディングス様

資本金	34 億 4671 万 4388 円
従業員数	2750 人
本社	神奈川県川崎市川崎区日進町 2-1 D&M ビル
事業内容	Denon、Marantz、McIntosh、Boston、Snell、Escient、ReplayTV、Denon DJ ブランドの音響映像機器等の企画・製造・販売



柔軟な拡張性を持った画像管理・配信システムを希求

御社の事業について教えてください。

株式会社ディーアンドエムホールディングスは、2002 年に日本マランツ株式会社と株式会社デノンが経営統合して誕生した会社です。

私が所属しているデノンブランドカンパニーは、もともと国産初の円盤式録音機を開発し、天皇陛下が終戦を伝えた「玉音放送」の録音に使われたほど古い歴史を持っている部門です。

現在は、両社の強みを活かしながらデノンブランドカンパニーとして音響映像機器などを製造・販売しています。

久保田さんは現在どんなお仕事をされていますか？

私はブランドマーケティングという、いわゆる製品プロモーションの仕事をしています。

その業務は多岐に渡りますが、業務の要となるプロモーション活動の 1 つに、製品の写真を世界中の販売会社や代理店に配布する業務があります。

昔は、撮影したポジ画像をデューブにとり、航空便などで世界中に配送していましたが、その後の DTP やインターネットの普及によって、今では製品のデジタル画像を Web サイト上からダウンロードさせる画像配信システムを運用しています。

具体的にはどんなシステムですか？

2003 年 1 月に製品画像をダウンロードできる画像管理・配信システム「P-CATS (P-CATS PLUS の前身システム)」を自前で開発しました。

これは、製品画像だけを専門に扱う目的で作ったのですが、以前に比べて製品写真の複写や航空便による配送サービスにかかっていたコストを減らすことができましたし、代理店のほうでも製品写真を入手するまでのリードタイムを大幅に減らすこともできました。

ただ、P-CATS がご評価いただけた仕組みであるがゆえに、要望も多くなってまいりました。

それは具体的にどんな要望ですか？

製品画像だけでなく、PDF で作られたカタログデータや圧縮したリソースファイルなども P-CATS からダウンロードしたい、といった要望ですね。そこで、いろいろなファイル形式に対応すべく、マイナーチェンジを繰り返しながらその都度対応することになったのです。



P-cats Plus のトップページ

ただ、すべての要望に応えるには、自前のシステムではさすがに限界がありました。

単なるブログじゃない！CMS として使える Movable Type Enterprise

どのあたりに限界を感じましたか？

実は、初代 P-CATS では、製品画像に添付ファイルをつける機能を作っていたので、苦肉の策として製品画像以外の情報を添付ファイルとして Web サイトにアップしていました。

でも、カタログがどこにあるのか検索してもわからなかったり、新たに掲載した情報でメールにて代理店に伝える必要があったりと、機能的に不十分な面も。

そこで、市販されている画像管理システムを検討してみたのですが、閉じられた環境でしか使えない、変更履歴などのコメント機能が

ついてないなど、結局ユーザビリティを向上させるためのカスタマイズが必要になってしまったのがわかったのです。

そこで目をつけたのが Movable Type Enterprise だと？

そうなのです。実は、以前メディアで CMS の特集記事を読んだことがあり、個人的にレンタルサーバーを借りて Movable Type に触れてみる機会がありました。

Movable Type にはコメント機能や RSS 配信など、便利な機能がきちんと揃っていることを知っていたので、Movable Type を市販の画像管理システムに組み込んでもらうよう、システム会社をお願いしたこともあったのです。でも、そこで直感したのです。

わざわざ組み込んでもらうくらいであれば、最初から Movable Type そのもので画像配信システムが作れるのでは、と。

直感を信じて Movable Type の可能性について検討を開始したわけですね。

自分で触ったことがあるものだったので、それなりに確信に近い直感でしたね。

すぐに、Movable Type をカスタマイズしてくれるインテグレーターを探し、最終的にスカイアークシステムにたどり着きました。

実際にお話をお伺いして、小林社長の情熱と高い技術力に魅かれたのが正直な感想です。

Movable Type Enterprise は粘土細工のようなもの、柔軟な拡張性が魅力

P-CATS PLUS はどのように運用されていますか？

Movable Type Enterprise をベースにリニューアルした P-CATS PLUS は、海外の販売会社や代理店に対して Web サイトを公開し、年間およそ 60 モデルの製品画像をアップし続けています。

1 つの製品でもフロント、バックパネルなど

複数の画像を用意しているのですが、現在のエン
トリー数は 3500 あまりに達しています。も
ちろん、昔の製品画像もユーティリティで移
行済みです。基本的にユーザーからの要望な
ど P-CATS PLUS の運用は私がすべて行って
います。

実際に使ってみての感想を教えてください。

以前と比べて使い勝手が大幅に向上しました。

多様なファイルが管理されているだけでなく、
全文検索エンジンの WiSE MT の性能もユー
ザーから評価されています。

Movable Type はもともとブログツールです
が、CMS ツールとしても十分使えることが
今回実感できました。白紙というか粘土とい
うか、使う目的に応じてどんな形にも変える
ことができるという、柔軟な拡張性が魅力で
すね。

また、国や地域に応じた言語設定をするだけ
で、管理画面がその国の言葉に翻訳されるた
め、ワールドワイドに展開している我々とし
ては、こんなに魅力的な製品はありません。

スカイークシステムへの評価はいかがですか？

やりたいことはすべて対応していただきました。
なにせ「できません」という言葉は聞いた
ことがありませんから。高い技術力がない
とこんなにスムーズにいかないと思いますよ。

でも、正直に言うと、スカイークシステム
さんだからこそうまく構築できたシステムで
あっても、機能追加やカスタマイズ、運用管
理は誰にでもできるという、高い汎用性を持
ったシステムを作り上げることができたこと
に満足しています。

万が一、私やスカイークシステムさんがい
なくなったとしても、誰にでもシステムを引
き継ぐことができるというのはシステム構築
の面からも重要なことですから。

社内全体で活用できるシステムインフラに育て上げる

今後 P-CATS PLUS をどのようなものにしていきたいですか？

RSS 配信やコメント機能を使うことに慣れ
てもらいながら、将来的には海外のユーザ
ーに記事を直接投稿してもらいたいと考えてい

ます。

商品開発につながるようなワールドワイドな
コミュニティを P-CATS PLUS 上で実現した
いですね。

せっかく汎用性の高いシステムが構築できた
ので、P-CATS PLUS そのものの価値をさら
に高めながら、現在の画像管理・配信システ
ムの枠にとらわれない使い方を目指してい
きたいと思っています。

御社には他のブランドカンパニーもありますか？

もちろん、横展開も計画しています。現在は
デノンブランドカンパニー内だけで使われて
いますが、将来的には他のブランドにも活用
していただきたいと考えております。

また、横展開だけでなく、使い勝手を今以
上向上させるべく、細かな機能拡張も続け
ていきたいと思っています。



ブランドマーケティング 久保田様

例えば、製品の背面インターフェースなどを
簡単に確認できるようなサムネイル画像の拡
大機能も欲しいし、新製品発売前に行う下書
き画面に付箋をつけてコメントを残す機能な
ども欲しい。

最終的には、そこを見れば重要な情報がある、
あそこにいけば何でもわかる、というものに
P-CATS PLUS を拡張していきたいと考えて
います。

Movable Type は Six Apart, Ltd. の登録商標です